ふじやまだより

第36号
発行　2005年
12月15日
本郷
ふじやま公園
運営委員会

ホームページ　http://www.k5.dion.ne.jp/~h_fuji_p

♪早くこいこいお正月

恒例の年末餅つき大会が、１２月１１日１０時から実施されました。

朝早くからボランティアの人たちがカマドに火をおこして、もち米を蒸かしたりの準備をする内に（写真下）、ミニ門松づくりのテントが張られた古民家の庭にはお客さまがつぎつぎに入ってきました。

この日おいでになったお客さまはおよそ３００人、受付で餅つき順番の整理券や搗いたお餅の引換券を受け取って古民家の土間に集まりました。お餅はボランティアのほか、５０人のお客さまのおとうさん、おかあさん、子どもにも搗いていただきました（写真左）。中には「もっと搗きたいー」と声を上げる子も。

搗いたお餅はすぐに工作棟に運ばれて、待ち受けているボランティアがちぎって『あん餅』『ゴマ餅』『辛み餅』に作られて、元気なお客さまの「お餅ください！」の声とともにどんどん捌けていきました。

庭に張られたテントではミニ門松づくりが行われていました。公園の竹林から切り出された竹などの材料を使って、めいめいが先生の指導で切ったり結んだりして、高さ３０センチほどの立派なミニ門松（写真左）を作りました。

先生は大勢の参加者から質問攻めにあって、「すてきに作れた。」「こんどはいつやるの？」と大好評。

また、古民家の内座敷では、珍しい忠臣蔵の紙芝居が上演されました。刃傷松の廊下から泉岳寺までを１時間に仕立てた大作でした。年配のお客さまは、「子どもは物語を知らないが、私たちは知っている。それなりの人物像がわかって楽しかった。」と満足そう。

古民家の中はお正月を待つ雰囲気があふれていました。

身近なところに歴史発見！

第十回栄区歴史双六探訪（戦争遺跡、本郷台駅周辺）〔最終回〕

古民家歴史部会　小澤静子

天神橋バス停－おしゃもじ様跡－旧海軍病院（現横浜栄共済病院）－本郷中学校（旧海軍燃料廠の行員養成所跡）－鎌倉アカデミア跡－海軍燃料廠正門跡－燃料廠万年塀の名残－学校橋－燃料廠万年塀－旧本郷小学校尊徳石－慰霊碑－地球プラザ－燃料廠万年塀－小菅ヶ谷旧名主宅－七石山遺跡－本郷台西公園－海里橋－燃料廠西門跡－水道道－燃料廠分室、官舎跡

１１月１４日（月）栄区に残る戦争遺跡を主に見て回りました。今回の参加者は２５名。案内は古民家歴史部会の柳下さん（写真左）ほか木島さん、横山さんです。

現在見ることが出来る燃料廠の跡は地域に残る万年塀です。栄区区役所脇、柏陽高校脇、信光社脇に残っていました。１７万坪の敷地は現在平和利用されています。戦後にわかったことですがジェット燃料の研究もされていたそうです。西門跡まで大船駅からまっすぐに鉄道のレールがしかれていたそうです。この地域の人口も燃料廠ができたことによって昭和１３年頃から千人くらい増えたそうです。

柏陽団地は旧本郷小学校があったところで二宮尊徳像が今でも建っていました。近くには日清戦争の戦没者の慰霊碑もあり、裏に個人名が刻んであり、たくさんの人が犠牲になったことがわかりました。あらためて平和の大切さを感じました。

本郷台駅のあたりは古墳時代の横穴古墳が３０年ほど前まで１００穴以上あったそうです。現在では七石山遺跡がわずかに残されています。昔の貴重な写真を柳下さんより見せていただきました。

∞∞　∞∞　∞∞　∞∞

古民家Q&A　第5回
石焼芋

Q:石焼芋はなぜ甘いの？（収穫祭での会話　石焼芋は他の調理したサツマイモより甘いように思うけれどなぜ？）

A:石焼芋は低温でゆっくり焼くからです。反対に電子レンジで調理すると十分な甘味が出ません。サツマイモの成分は水分が約75%、残りの大部分がでんぷんです。でんぷんは無味無臭でそのままでは甘味はありません。

一方天然の甘味は蔗糖(砂糖)、ブドウ糖、麦芽糖などによります。サツマイモの甘味を出すためにはでんぷんをこれらの糖類に変換しなければなりません。この変換はサツマイモに含まれるアミラーゼという糖化酵素によります。この酵素の性能は60～70℃で最高に発揮されます。石焼芋の窯の状態はこの条件に近く、甘い焼芋が出来るわけです。

ところで、石焼芋は明治 20 年頃横浜市中華街付近で商売をしていた焼芋屋が始めたものといわれています。　（田代）

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

ふじやまだよりでは、俳句、川柳、短歌、詩などのみなさまからの投稿をお待ちしています。住所とお名前もお忘れなく。

つれづれのうた

梁太く餅搗きの湯気あがり消ゆ　松本秩陵

年の瀬の日の移りゆく雑木山　鈴木六林男

一つぶの音にはじまる時雨かな　伊藤柏翠

教室訪問

布ぞうりつくりの巻　（11月13日、27日）

工作棟は両日とも大勢の生徒さんで熱気にあふれていました。三人の先生も大忙し。

先生に伺うと布ぞうりつくりのコンセプトは「エコライフの昔を思い出すこと」とおっしゃっていました。また上手に作るコツは「ぐずぐずにならないように、一段編むごとに締める。もうひとつは履く人の足の大きさを意識して少し大きめに編む。」ことだそうです。

赤と水色の鼻緒を選んだ生徒さんのを見て、先生が「派手な鼻緒だ。これは（履いて）踊らなければならない。」というと周りから爆笑がおきました。

生徒さんにやっていてどうですかと伺うと「楽しい」とすぐに返事がかえってきました。

！きれいな色で編めて楽しいわ！

近づく年末に古民家も大忙し！

痛んだカマドを修理

開園以来、いろいろなイベントで活躍してきました。

餅つきに備えて補修です。（写真下）

小春日和のもとで障子張

古民家の顔、障子。年に一度のお化粧直しです。張るのも大変、だけど古い紙をきれいに剥がすのはもっと大変！（写真上）

防火設備の点検

空気が乾燥してくると火の元には一層注意が必要。

防火設備の点検にも力が入ります。（写真右）

〈関連記事：４ページ「本郷ふじやま公園からのお知らせ」〉

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください　お待ちしております

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう ～子ども工作の日～	1月15日（日） 10時～12時 13時～15時	クラフトテープでこま作り 小学生以上	無料	当日受付： 10時～11時 13時～14時
第16回 初心者茶道体験教室 (初釜)表千家	1月21日（土） 13時～16時	古民家で初釜を楽しんでみませんか。初心者大歓迎！男性の方もどうぞ！白ソックス持参	1000円	12月26日(月)
粘土工芸 （全３回）	1月27日（金） 2月10日（金） 2月17日（金） 13時～16時	5月人形(鯉太郎) 鯉と戯れる童子 ３回で１作品を作る	2000円	1月15日（金）
炭焼き体験教室 (全３回) ３回とも参加できる人	2月11日（土） 9時半～12時 2月12日（日） 8時～16時半 2月18日（土） 9時半～12時	窯詰め 火入れ 窯出し	無料	1月31日(火)
伝統工芸「鎌倉彫」を彫る （全３回）	2月26日（日） 3月12日（日） 3月26日（日） 13時～16時	径２１cmの平皿に 「桜文」を彫ります ３回で１作品を作る	2500円	2月10日(金)
染色	2月14日（火） 3月14日（火） 13時～16時	ローズマリーと お茶で染める	2000円	1月31日（火）
刺し子	2月16日（木） 2月23日（木） 13時～16時	テーブルセンター	1500円	1月31日（火）
里山のそば打ち塾	1月28日(土) 10時～13時	初心者でも美味しいそばが打てます。	700円	12月26日(月)

(1)持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：「初心者茶道体験教室」「炭焼き体験教室」は10名、左記以外は12名。応募者多数のときは抽選。(3)応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号住所、電話番号を書いて応募期限までに**本郷ふじやま公園**へ

♪ 本郷ふじやま公園からのお知らせ！ ♪

(1)七草粥と子ども遊び 1月7日(土) 11時～14時 「11時:30分から 粥券100円 先着100名」

◆ 座敷で栄歴史双六・福笑い・かるた・お手玉 前庭で羽根突き・竹馬など

(2)文化財防火デー 1月26日(木)10時～11時 防火訓練実施

本郷ふじやま公園運営委員会　〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1－20 TEL:896-0590　FAX:896-0593

・開館時間：　９時～１７時　・入館料：無料
・年末年始休館日：１２月２９日（水）～1月３日（火）、４日（水）定例休館日
・クリーンアップ作業：１月１７日（火）10時～11時、

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。